


| | | | |
|--------------------|----------------|--|---|
| | 宿泊業 飲食サービス業 | | 就業予定地 |
| ブースNO. 3 | 株式会社 向瀧 | | 企業HP  |
| 事業内容 | 旅館業 | | |
| | 会津若松市 | | |

ごきげんな仲間が、ごきげんに働く、ごきげんな温泉宿



お客様も、一緒に働いている仲間も、毎日笑顔になる環境を目指しています。自分から進んで動き、全社員で協力して、遠くからお越しいただくお客様に対応します。お客様もお発ちの際には、笑顔満載の思い出をお持ち帰りになります。

| | | | | |
|------|--------|---|-------|----------------------|
| 会社概要 | 本社所在地 | 〒965-0814 福島県会津若松市東山町大字湯本字川向200番地 | | |
| | 設立年度 | 1873年 | 従業員数 | 35名(男性: 13名、女性: 22名) |
| | 資本金 | 6,300万円 | 電話番号 | 0242-27-7501 |
| | 年商 | 2億2,000万円 | 採用担当者 | 平田 裕一 |
| | ホームページ | https://www.mukaitaki.com/ | | |

わが社のセールスポイント

ポイント① ここが自慢

国の登録有形文化財に全国で一番最初に登録された木造建築を、毎日ピカピカに磨いている会社です。お客様は、国内外を問わずお越しいただいております。また、映画などの映像文化からも「大正昭和の絵が撮れる木造建築」として撮影依頼も多く、映像文化にも協力している会社です。

ポイント② 仕事のやりがい・魅力

日本全国、または海外からも「ぜひ泊まりたかった」というあこがれを持ったお客様が多く、何度もお泊まりになる常連様も多くいらっしゃいます。「客室係の誰々さんにまた会いに来たよ」と、お客様とつながっていることが実感できる、一生懸命接客してよかったと思える会社です。

ポイント③ 職場の働きやすさ

当社は、2021年会津若松市男女共同参画事業所で表彰された、男性も女性も子育てをしながら働き続けることが出来る、働きやすい会社を目指しています。

先輩社員インタビュー



●会社を選んだ理由は？

もともと旅館で働きたいという気持ちがあり、また、日本文化にも興味があったため、向瀧のような歴史ある老舗の旅館で働くというのは、どんな気分なんだろうと関心を持ちました。説明会やインターンシップで、様々な話を聞くうちに、お客様の満足度を最優先に考えているということを知り、是非ここでおもてなしをしたい！と思い入社を決めました。

●仕事のやりがい・魅力は？

お客様の思い出に残ることが出来た時、やりがいを感じます。例えば「また佐竹さんに担当してほしい」「一緒に写真を撮ろう」などと言っただけだと嬉しい気持ちになりますし、励みにもなります。客室係はお客様と接する時間が長いので、自分だったらどんな接客をしてもらったら嬉しいかを考えながら、自分なりの仕事の仕方を見つけられるのも魅力だと思います。

●氏名：佐竹 葵

●入社：2020年

就職活動に関する情報

[インターンシップ]

2023年1月～2月、9月～10月にかけて1～2daysのインターンシップを予定。

実施内容：向瀧思考回路の伝授、配膳や下膳などの客室係模擬体験、働く内部の見学、全社員ミーティング参加

※日程については未定ですが、学生の都合に合わせても可能ですのでご相談ください。

※参加については学歴・学部学科・学年不問です。

申込については、向瀧・平田裕一までご連絡下さい。

マイナビ、福島県の就職サイト（Fターン）などの、HPからも受付する事もあります。

[会社説明会]

要望があれば随時対応します。

[会社説明会&選考会]

卒業見込が出る4月以降8月までは、説明会と選考会を同日開催します。マイナビから受付します。(予定)

●求める人材像

ごきげんな方
他の社員と協力して働くのが好きな方
真面目な方
お客様との絆を大切にすることを指す方

●募集予定職種・仕事内容

帳場：予約受付から、財務管理、売店販売など
番頭：温泉管理、車両管理、寝具準備、館内メンテナンス(男性接客チーム)
客室係：夕食朝食提供、接客業務(女性接客チーム)
調理場：会津の食文化伝承、素材を活かした調理、献立作成

●募集対象 大学院、大学、短大、専門学校、高等専門学校

●学部学科 学部学科問わず

●担当者からのメッセージ

寝ている時間の次に長い「働く時間」を楽しく過ごすこと、これが人生を楽しく生きるコツです。そうなれるように、ごきげんな仲間と協力して、お客様を笑顔に変える仕事をしています。木造建築を磨くコトから始まり、社員それぞれの技を磨いて、己の精神までピカピカに磨かれる磨きの文化を実践しています。

お客様の思い出がピカピカな思い出になるように、磨き続けています。